

2005年5月23日
株式会社日立製作所
クラリオン株式会社

**日立とクラリオンが車載情報システム事業の拡大に向けて、
協力関係を強化することで合意**
開発リソースの集中により、製品競争力の強化を図る

株式会社日立製作所(執行役社長：庄山 悦彦/コード番号：6501/以下、日立)とクラリオン株式会社(取締役社長：泉 龍彦/コード番号：6796/以下、クラリオン)は、両社のオートモティブシステム事業の拡大に向けた施策の一環として、ナビゲーションをはじめとする CIS (車載情報システム/Car Information Systems)事業における協力関係を強化し、事業の強化・拡大をめざすことで包括的に合意し、このたび、協業内容に関する具体的な検討に着手しました。

協力関係強化の最初の取り組みとして、CIS 事業に関係する開発担当者を集結させ、それぞれの優位技術の融合を図り、製品競争力の強化を図ります。

近年の CIS に求められる技術は、情報通信端末として、オーディオとナビゲーション、放送・通信との融合だけではなく、ITS(高度道路交通システム/Intelligent Transport Systems)統合制御に向け、ハイブリッド電気自動車向けシステムや、ナビ協調走行制御等のクルマ本来の機能との一層の統合制御化など、安心・安全、環境保全、快適便利を実現するシステムとして、高度化の一途をたどっています。

特に日本においては、オーディオ一体型ナビゲーションや、通信と融合したテレマティクスサービスなど、機能の多様化と競争の激化が進んでいます。一方、北米、欧州、アジアにおいては、引き続き、地図情報表示を中心とするナビゲーションの市場拡大が見込まれているものの、地域ごとに仕様や使い勝手に対する要求が異なるなど、多様性のある市場への対応が求められています。

このように、CIS 事業を取り巻く環境は、高度な技術や多様化する市場ニーズへの迅速な対応が必須で、製品の開発がソフトウェアを中心に大規模化・複雑化するなど、大きく変化しようとしています。

日立は、オートモティブシステム事業において、「走る・曲がる・止まる・伝える」という自動車に不可欠な 4 つの機能を融合した「ITS 統合制御」の実現に向け、事業の拡大を図っています。その中で、車載情報システム事業については、100%子会社のザナヴィ・インフォマティクス株式会社を中心に、OEM 向けナビゲーションなどの事業展開を行っています。また、日立グループは、官公庁・一般産業向け情報システム機器、ソリューションベンダーとしての豊富なソフトウェア開発力、さらにはデジタル家電に代表される組み込みソフトウェアの製品開発力など、今後の CIS 事業に不可欠な技術を有しています。

一方、クラリオンは、車載オーディオ・ナビゲーションなどのエンターテインメントシステムの商品企画力・開発力を有しており、日本を始め、北米・中南米・欧州・アジア等において、多くの自動車メーカーと長年取引関係にあります。アフターマーケットにおいても同様に、全世界の市場に商品展開をしています。さらに、CCD カメラ等車両安全確認システムや通信技術を活用した業務用バス・ロケーションシステム、音声ガイドシステムなど、幅広い分野でカーマルチメディアへの事業展開を図っています。

日立とクラリオンは、CISの開発を行う合併会社である株式会社エイチ・シー・エックスを2000年12月に設立したほか、2004年12月には日立がクラリオンの株式を取得するなど、これまでもCIS事業において連携を図ってきました。

そして、今後のCIS事業における技術革新や国際競争力へのさらなる対応には、日立とクラリオンのいままで以上の連携強化が、両社の事業拡大には欠かせないと判断から、このたび、両社は、当分野における戦略として、製品の基盤となる基本ソフトウェア、将来動向を見据えた技術の共同先行開発から、資材調達、製造、販売、アフターサービスまでの協業について包括的に合意し、事業基盤の強化を図ることとしました。

今回の業務提携による共同開発は、2008年以降に市場に投入する新製品開発を目標とし、具体的な開発および投資計画の詳細については、現在、タスクチームを発足させ、検討を行っています。また、両社の開発担当者が一同に会し、開発リソースの集中による一層の開発投資の効率化、開発スピードの加速を実現し、グローバル市場において優位性の確保を進めていきます。

開発リソースの集中の第一段階として、日立、クラリオン、ザナヴィ・インフォマティクスの開発担当者を品川に集結させ、各社の優位技術の融合をめざします。また、両社の販売ルートの活用やアフターサービスへの対応などの協力関係の強化についても、検討を行っていきます。

日立製作所の概要

会 社 名：株式会社 日立製作所(英文社名：Hitachi, Ltd.)
代 表 者：執行役社長 庄山 悦彦
本 社 所 在 地：東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
資 本 金：282,033 百万円(2005年3月末時点)
売 上 高：連結9,027,043 百万円、単独2,597,496 百万円(2005年3月期)
従 業 員 数：連結347,424 名、単独41,069 名(2005年3月末時点)

クラリオンの概要

会 社 名：クラリオン株式会社(英文社名：Clarion Co., Ltd.)
代 表 者：取締役社長 泉 龍彦
本 社 所 在 地：東京都文京区白山五丁目35番2号
資 本 金：26,100 百万円(2005年3月末時点)
売 上 高：連結178,325 百万円、単独132,291 百万円(2005年3月期)
従 業 員 数：連結9,518 名、単独1,185 名(2005年3月末時点)

以 上

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
